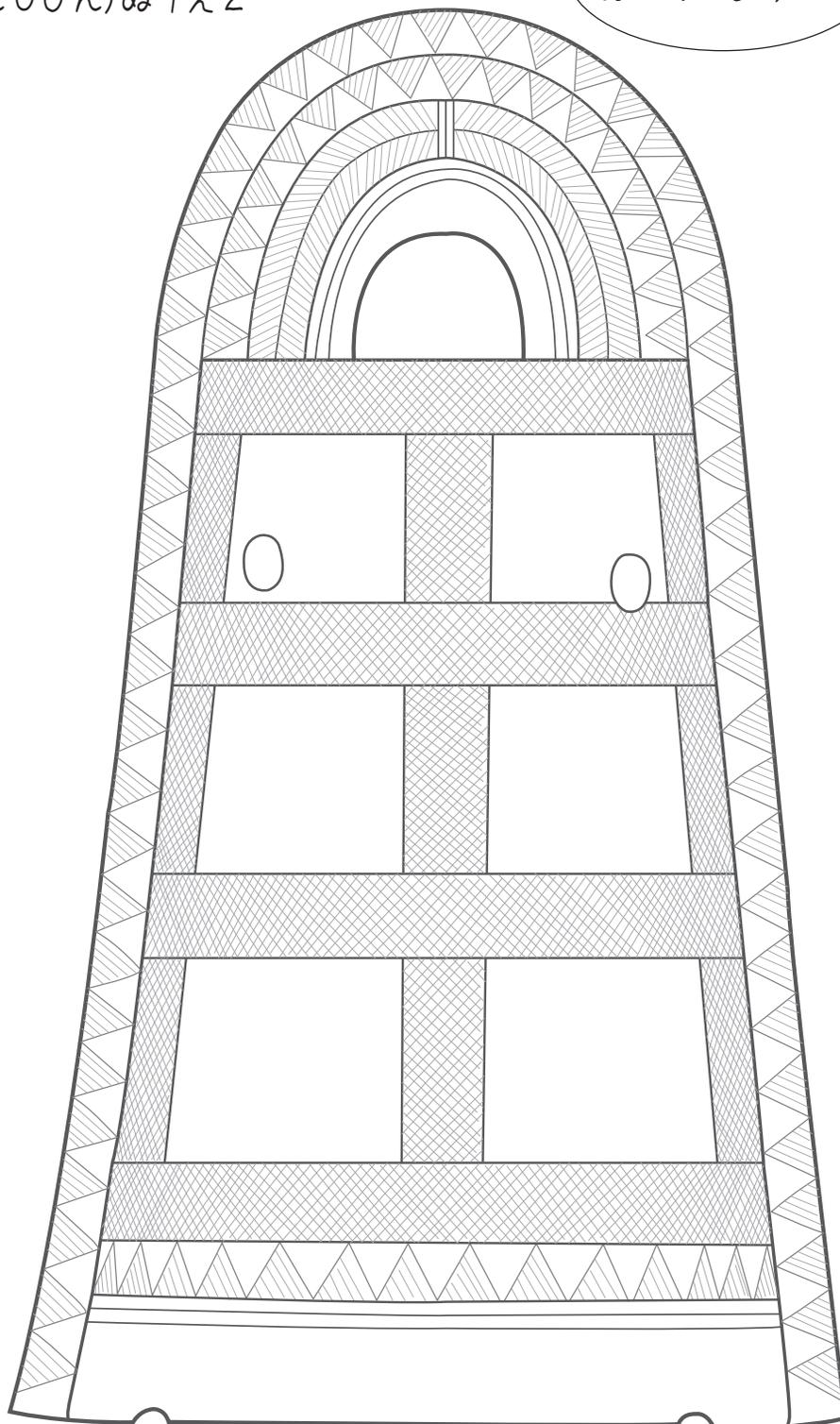


ごじょうぼうむ



展示品(てんじひん)ぬりえ2

さあ、すきな色をぬってみよう！



なまえ ()

ひうちのどうたく 火打野銅鐸

(復元品)

ごじょうしひうちちやうしゆつど
五條市火打町出土

この銅鐸は今からおよそ2000年前のもので、明治時代に奈良県と和歌山県とのさかいに近い火打町で発見されました。銅鐸は、青銅(銅とすずなどをあわせてつくられた金属)でつくられていて、弥生時代にはじまった米づくりのまつりにつかわれた鐘(かね)と考えられています。

火打町で発見された銅鐸は、ざんねんなことにゆくえがわからなくなってしまふつかんしゃんふくげんてんじいます。博物館では、おかしの写真をもとに復元したものを展示しています。

